

「新宿小学校の過大規模校化への対応に関する代表協議会（仮称）」

教育総務部長挨拶

教育委員会教育総務部長の青葉でございます。

本日は、大変お忙しい中、またご家族で過ごされる土曜日にも関わらず、お集まり頂きまして、ありがとうございます。

皆様方におかれましては、日頃より、本市教育行政にご理解とご協力をいただいておりますこと、改めて感謝を申し上げます次第でございます。

この度は仮称ではありますが、「新宿小学校の過大規模校化への対応に関する代表協議会」の開催にご協力をいただき、誠にありがとうございました。

さて、各地域での説明会等でもご説明してまいりましたが、新宿小学校は、近い将来、30学級を超える過大規模校になることが予想されており、また、既に25学級以上の大規模校となっている宮崎小学校も含め、学校運営に支障が生じることのないよう、子ども達の教育環境を整えていくことが、急務の課題と考えております。

このような課題に対応するため、教育委員会としては、具体的対応方策の策定については、市民の合意形成が不可欠であり、皆様か

ら広くご意見をお聞きしたいと考え、これまで意見聴取のための説明会等において、一つの基本案をご説明してまいりました。

説明会等においては、皆様から様々なご意見などをいただきましたので、それらを基に、日頃から地域や学校にご尽力いただいている皆様方と一緒に、新宿小学校の過大規模校化への対応を図るため、より具体的な方策について、協議を行う場を設置させていただきました。

皆様のご理解とご協力をいただければ、この会を円滑に進めることはできません。子ども達のための、より良い教育環境を充実するなど、様々な視点からご協議いただけましたら、幸いです。

最後に、この代表協議会が、子ども達にとって、是非実り多きものとなりますよう祈念いたしまして、開会にあたっての挨拶といたします。